# JICA課題別研修「ノンフォーマル教育の推進」研修生が教育長を表敬訪問しました。

(担当課:生涯学習課)

(担当課:教育庁総務課)

あらゆる人々のエンパワメントと相互理解を促進するために、日本のノンフォーマル教育(社会教 育)及び義務教育制度の課題や知見を共有することでノンフォーマル教育施策の改善策策定の ための知識を習得し. 研修参加国の教育の質の向上に貢献することを目的としています。

今回は,研修の前に県教育委員会を表敬訪問しました。

#### 【概 要】

1

□ 期 日 平成30年11月14日(水) □ 場 所 宮城県行政庁舎16階 教育長室

9:30から9:45まで

□ 参加者 各国教育行政職員 7名 (アフガニスタン, レソト, モルディブ, ミャンマー, パキスタン, パラオ, スリランカ)



### 教育長室の絵画の交換が行われました。

教育長室に飾られている, 宮城野高等学校美術科の生徒が作成した絵画の交換が行われま した。搬入された三作品、どれも素晴らしい作品でした。

【概要】

□期 日 平成30年11月14日(水)

16:00から16:20まで

□場



### 県立高等学校将来構想審議会から答申がありました。

平成29年7月25日に県教育委員会から同審議会に諮問した,今後の県立高等学校の在り方について答申がありました。本図会長からは,「志教育を軸としながら,全国のモデルとなるような改革を進めていっていただきたい」と,第3期県立高校将来構想答申が手渡され,答申を受けた高橋教育長は,「審議会からのお気持ちをしっかりと施策の中に反映させていけるよう最大限に努力していく」と応じました。

#### 【概要】

3

□ 期 日 平成30年11月16日(金) □ 場 所 宮城県行政庁舎16階 教育長室

15:00から15:15まで

□ 出席者 県立高等学校将来構想審議会 会長 本図 愛実(宮城教育大学教職大学院教授)

宮城県教育委員会 教育長 髙橋 仁



# 第10次宮城県生涯学習審議会から答申がありました。

(担当課:生涯学習課)

(担当課:教育企画室)

平成29年2月15日に県教育委員会から同審議会に諮問した,今後の生涯学習推進について答申がありました。佐藤会長からは,「新たな学びを通じて,教養を身に付けていくことが大切であり,生涯学習プラットフォームの構築を進めていってもらいたい」と,第10次宮城県生涯学習審議会答申が手渡され,答申を受けた髙橋教育長は,「審議会からのお気持ちをしっかりと施策の中に反映させ、プラットフォームづくりを進めたい」と応じました。

#### 【概要】

□ 期 日 平成30年11月28日(水) □ 場 所 宮城県行政庁舎16階 教育長室 16:30から17:00まで

□ 出席者第10次宮城県生涯学習審議会会長佐藤直由(東北文化学園大学教授)

同審議会 副会長 野澤 令照(宮城教育大学学長付特任教授)

宮城県教育委員会 教育長 髙橋 仁 宮城県教育庁 教育次長 松本 文弘



(担当課:高校教育課)

東日本大震災で被災し,校舎が使用できなくなったことにより,仮設校舎で学校活動を行ってきましたが,今年3月のプレハブ校舎お別れの会を経て,4月から新校舎での授業も開始し,生徒たちも毎日充実した学校生活を送っております。こうした中で,これまでのご支援,ご協力への感謝の気持ちを込めて,新校舎落成記念式典並びに創立133周年記念式典が開催されました。

#### 【概要】

□ 期 日 平成30年11月16日(金)

9:30から11:30まで

□ 場 所 宮城県農業高等学校

□ 主 催 宮城県農業高等学校新校舎落成記念事業実行委員会, 宮城県農業高等学校

□ 内 容 ○記念式典:校長式辞・実行委員長挨拶・感謝状贈呈・生徒代表謝辞

○復興からの歩み「映像紹介・和太鼓演奏」

〇校舎見学会

□ 参加者 在校生、保護者、来賓、学校関係者、教職員等 合計約950名



【生徒代表謝辞】



【校舎見学会の様子】



【和太鼓演奏】



5

7月24日の仮設校舎閉校式を経て,8月24日には新校舎での授業も開始されました。生徒たちは新校舎で生き生きと学校生活を送る中で,これまでのご支援,ご協力への感謝の気持ちを込めて,新校舎落成記念式典が開催されました。

# 【概要】

□ 期 日 平成30年11月22日(木)

13:30から15:45まで

□ 場 所 宮城県気仙沼向洋高等学校

□ 主 催 宮城県気仙沼向洋高等学校新校舎落成記念事業実行委員会, 宮城県気仙沼向洋高等学校

□ 内 容 ○記念式典:校長式辞・実行委員長挨拶・感謝状贈呈・記念事業目録贈呈・生徒代表謝辞

〇記念講演「今の自分が未来の自分をつくる」 講師: 山本 昌氏(元プロ野球選手)

□ 参加者 在校生、保護者、来賓、学校関係者、教職員等 合計約630名



【感謝状贈呈】



(担当課:高校教育課)

【生徒代表謝辞】





# 「志教育フォーラム2018~志が未来をひらく~」を開催しました。(担当課:義務教育課)

将来にわたり、自らの生き方を主体的に探求する意欲を持つことの大切さを伝え、みやぎの志教育の理念の普及・啓発及び道徳教育の充実を図るため、志教育フォーラム2018を開催しました。

### 【概 要】

□ 期 日 平成30年11月17日(土)

13:30から16:00まで

□ 場 所 宮城県行政庁舎2階 講堂

□ 内 容 第1部 基調講演「夢をあきらめない」

講師:島袋 勉氏(沖縄県・自動車メンテナンス会社社長) 【義足のランナー】

第2部 志・夢トーク (ディスカッション)

テーマ「未来へ向かって」

発表者: 志教育支援事業推進地区の小・中学生, 高校生 計10名

丸森町:筆甫小学校,丸森中学校

富谷市:成田中学校

美里町:南郷小学校,南郷中学校 登米市:北方小学校,佐沼中学校

□ 参加者 小・中学生、高校生、教員等教育関係者、保護者、一般県民 167名

気仙沼市: 気仙沼高等学校



### 平成30年度「未来へつなぐ学校と地域の安全フォーラム」を開催しました。

(担当課:スポーツ健康課・生涯学習課)

地域・学校・研究機関等がそれぞれの役割や関わりを明確にし、課題解決に向けた協議を通して、災害・交通・生活に係る安全教育の発展に資すると共に、国連防災世界会議で採択された仙台宣言の実現に向け、国際的な視野に立ち、震災後の取組について広く国内外に発信することを目的として、フォーラムを開催しました。

### 【概要】

□ 期 日 平成30年11月22日(木)

9:30から16:10まで

□ 場 所 岩沼市民会館大ホール

□ 内 容 ○特別講演「防災教育に取り組む上で大切なこと」

講 師:林 春男(国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長)

〇先進事例発表

発表者:①「生活安全」川場 慶二(石川県小松市立串小学校校長)

②「交通安全」増田 健治(熊本県立八代工業高等学校教諭)

講 評:小川 和久(東北工業大学教授)

〇ワイドビジョントーク「豊かな防災教育のために関係機関や世界とつながる」

ゲスト: 西尾 崇 (国土交通省東北地方整備局企画部長)

中川 裕子(NPO法人SEEDS Asia事務局長) ファシリテーター:佐藤 健(東北大学災害科学国際研究所教授)

〇実践発表 (石巻市)「幼小中高の連携」

発表者:佐藤 貴司(石巻市立二俣小学校主幹教諭)

門脇 泰史(石巻市立河北中学校教諭)

〇パネルディスカッション

発表者:岩佐 勝(山元町防災拠点・山下地域交流センター所長)

伊藤 克巳(山元町教育委員会生涯学習課副参事)

相原由美(大崎市古川清滝地区公民館生涯学習推進主任)

佐々木真由美(大崎市古川清滝地区公民館生涯学習推進員)

我妻 敬一(松島自然の家次長)

コーディネーター:野澤 令照(宮城教育大学学長付特任教授)

□ 参加者 教育関係者,地域防災関係者,一般県民等 590名



#### 全国小学生クロスカントリーリレー研修大会の出場報告のため、選手及び関係者が副知事 を表敬訪問しました。 (担当課:スポーツ健康課)

第21回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会に、県代表として出場する「岩沼ジュニア ランニングクラブ」の選手及び関係者が、その報告のため県を表敬訪問しました。

#### 【概 要】

9

□期 日 平成30年11月26日(月)

17:00から17:15まで

□場 所 宮城県行政庁舎4階 庁議室 く 大会概要 >

開催日:平成30年12月8日(土)~9日(日)

会 場:大阪府 出場数:50チーム



第18回全国障害者スポーツ大会(福井しあわせ元気大会)の結果報告のため、生徒及び 関係者が教育長を表敬訪問しました。 (担当課:特別支援教育課)

障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対 する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの 祭典である全国障害者スポーツ大会に出場し,メダルを獲得した選手及び関係者が,結果報 告のため県教育委員会を表敬訪問しました。

### 【概要】

日 平成30年11月27日(火) □期 14:30から14:50まで

所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会会議室



## 初めての「高校生レストラン」が1日限定オープンしました。

ホテル白萩において, 県立学校の調理に関する学科で履修する生徒やホテル·旅館等の接客サービスを学ぶ生徒に対して, 現場での実践教育活動を支援するため, 1日限定の「高校生レストラン」が初開催されました。

当日は、水産高等学校の生徒が企画した限定ランチメニューを同校の生徒が調理し提供したほか、小牛田高等学園及び岩沼高等学園の生徒がサービススタッフとしてお手伝いしました。

#### 【概要】

□ 期 日 平成30年12月1日(土)

11:30から14:00まで

□ 場 所 ホテル白萩 1 階 レストラン「丹頂」

1 1



# 東北歴史博物館入館者300万人達成記念セレモニーを開催しました。(担当課:文化財課)

平成11年10月の開館以来19年を経過した東北歴史博物館が,入館者300万人達成を記念し、セレモニーを開催しました。

当日は. 記念者に対して記念品の贈呈及び記念写真撮影が行われました。

### 【概 要】

□ 期 日 平成30年12月1日(土)

10:30から10:45まで

□ 場 所 東北歴史博物館 1階 エントランスホール

1 2





(担当課:福利課)